

結城特別支援学校 運動会ボランティア



令和元年 10月20日
結城特別支援学校

結城特別支援学校は一年おきに運動会と文化祭を行っています。今年度は運動会。
得点係や決勝審判係、競技の準備、会場の片づけなどの手伝いをしました。



障害物競走の
ゴールテープを
持って待ちます。

諏訪真菜海（下館中出身）

等賞旗を持ってゴールした人を誘導したり、玉入れのかごが倒れないように支えたり、運動会の終了後にはパイプ椅子の脚を拭いて台車に乗せて体育館に運んだりしました。今回ボランティアをしてみて、生徒にはわからない苦勞がたくさんあると感じました。学校行事は運営している人たちが一生懸命に動いて、放課後など少しの時間を利用して準備などをしてきているのだなと気づき、あらためて感謝しました。

土井萌々夏（結城中出身）

特別支援学校の運動会では、例えば玉入れのかごが高い場所にあると参加しにくい方もいるので、低いかごも用意して入れやすくしたり、先生や友達が支えて手伝ったり、万全な状態でみんなが楽しめるように工夫されているのだなと思いました。

頑張ってゴールした時のみんなの顔がとてもうれしそう
で、見ている私たちもとても嬉しくなりました。



競技の準備や
片付けも
手伝いました。



校舎の2階で
得点を表示。



ここにいます！